

第34回滋賀県首長会議提案テーマ 一覧

提案 団体	整理番号、テーマ名およびテーマの趣旨（概要）
①災害時、事故時のごみ処理施設の相互支援について	
滋 賀 県	令和6年1月に発生した能登半島地震をはじめ、近年、全国で水害や地震が頻繁しており、ごみ処理施設が被災して稼働できなくなる、大量の災害廃棄物が発生して域内での処理が困難になるといった事例が発生している。 また、リチウムイオン電池火災等の事故により、ごみ処理施設が一時的に稼働を停止する事態も懸念される。 このような災害や事故により、県内の市町および一部事務組合の施設でのごみ処理が困難となる場合に備え、県内で速やかに相互支援を行い、県民の生活環境の保全および公衆衛生上の支障の防止を図る体制を整える必要がある。 そこで、発災時、事故時の県と市町および一部事務組合の連携・役割分担等の基本的事項を定めた相互支援協定の締結を検討している。 このごみ処理施設の相互支援に関して、各市町の課題等を含めご意見をいただきたい。
②滋賀県主導による病児・病後児保育の広域連携の推進について	
湖 南 市	病児・病後児保育事業については、それぞれの市町で地域の実情に応じて実施されているところであるが、さらなる病児保育事業の効率的・効果的な事業運営、利用者ニーズへの対応については、広域による連携が効果的である。 一部の市町間で広域連携をされている自治体もあるが、県内すべての市町の病児・病後児保育が利用できるよう、県内で統一した仕組みを滋賀県主導で構築できないかという点について、県を交えて意見を交換したい。